

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 国 2022-135

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名：PINK1タンパク質の発現量における大腸癌の術後補助化学療法の効果予測の検討
- ・目的：Mitophagyを含むAutophagyは癌の進行や薬剤耐性に関与することが知られている。大腸癌における補助化学療法においてMitophagy 関連タンパクであるPINK1タンパク質の発現が、その予後因子となるか検討する。

- ・研究期間：病院 IRB 承認日～2025年12月31日
- ・研究対象：2016年1月1日～2016年12月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目
： 診療、手術、病理、検査データ

利用する者の範囲

埼玉医科大学国際医療センター	消化器外科	助教	藤井能嗣
埼玉医科大学国際医療センター	がんゲノム医療科	講師	平崎 正孝
埼玉医科大学国際医療センター	がんゲノム医療科	臨床検査技師	鎌倉 靖夫
埼玉医科大学国際医療センター	病理診断科	教授	安田 政実
埼玉医科大学国際医療センター	下部消化管外科	教授	平能康充
埼玉医科大学国際医療センター	下部消化管外科	講師	出口勝也
埼玉医科大学国際医療センター	下部消化管外科	助手	岡崎直人
埼玉医科大学国際医療センター	消化器腫瘍科	講師	三原 良明
埼玉医科大学国際医療センター	消化器腫瘍科・がんゲノム医療科	教授	濱口 哲弥

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科 藤井能嗣